

| | |
|------------|---|
| 令和3年11月19日 | |
| 資料提供 | |
| 担当 | 和歌山県立医科大学 【取材に関すること】 事務局広報室 森永室長・岩本準主事（内線5731） 【内容に関すること】 内科学第4講座（循環器内科） 田中教授（内線5167） |
| 電話 | 073-447-2300（大学代表） |

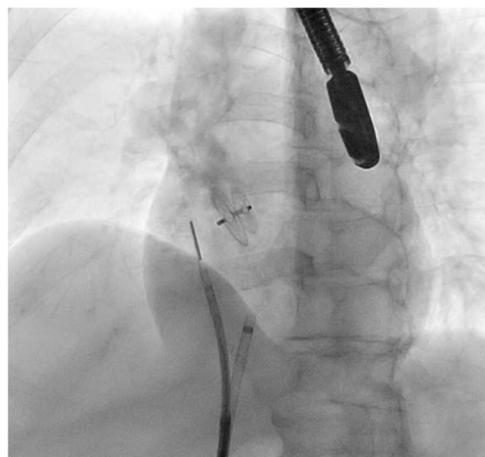
和歌山県立医科大学記者発表 県内初の卵円孔開存症に対するカテーテル治療に成功

下記のとおり記者会見を実施しますので、報道機関の皆様方のご参加を賜りますようお願いいたします。

- 日時：令和3年11月26日（金）10：00～（約20分+質疑）
- 場所：和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス（和歌山市紀三井寺 811-1）
図書館棟3階 生涯研修センター研修室
- 発表者：本学医学部内科学第4講座（循環器内科） 教授 たなか あつし 田中 篤
助教 わだ てるあき 和田 輝明

4 発表の概要

和歌山県内初となる、卵円孔開存症に対するカテーテル閉鎖術（経皮的卵円孔開存閉鎖術）を2021年11月11日和歌山県立医科大学で行い成功し、術後経過は良好です。卵円孔開存は、脳梗塞（奇異性塞栓症）などの原因となる生まれつきの病気で、これまでは開胸手術により閉鎖が行われていました。経皮的卵円孔開存閉鎖術は、より体に負担の少ない治療法として県内での普及が期待されます。



5 案内図



参加者の駐車スペースについては、**管理棟前の来客用駐車場**を開放しますので、ご利用ください。